



紀州東照宮



108段の急な参道の石段を神輿が勇壮に駆け下りる「神輿おろし」



暴れん坊将軍でおなじみの「第八代将軍 徳川吉宗」扮する 俳優 松平健さん

### 和歌祭四百年式年大祭

「紀州東照宮」（和歌山市和歌浦）創建400年にあたる節目の年として、毎年5月第2日曜日に開催される『和歌祭』が、2022年は『和歌祭四百年式年大祭』として、5月15日（日）に執り行われました。1619年（元和5年）、徳川家康の十男である頼宣が、初代藩主として和歌山城に入城し、1621年（元和7年）には和歌浦の権現山に父・家康を祀る「紀州東照宮」を創建しました。その翌年から始まった例大祭が和歌祭の始まりで、別名「紀州の国祭」「権現祭」などとも呼ばれています。東照宮の108段の石段を勇ましく神輿が駆け下り、和歌山城までの約4.5kmの道のりを進んでいきます。今年の和歌祭には、この400年を記念して暴れん坊将軍でおなじみの「第八代将軍 徳川吉宗」を演じた松平健さんが壮大な大名行列に特別に参加していただきました。

- |           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| ● ひびき     | ① 兵電工と共にスキルアップ                 |
| ● 組合行事    | ② 関西電気工事工業会第62回通常総会            |
|           | ③ 各府県総代会                       |
| ● ニューリーダー | ⑨ ニューリーダー紹介                    |
| ● おしらせ    | ⑩ 令和4年 春の叙勲・褒章について             |
|           | ⑩ 令和4年電気記念日「傘寿功労者」表彰           |
|           | ⑪ 関西電力送配電からのお知らせ               |
| ● トピックス   | ⑫ 高圧引込開閉器操作業務受託開始（兵庫県電気工事工業組合） |
| ● ひろば     | ⑫ 私と野球                         |



## 兵電工と共にスキルアップ



兵庫県電気工事工業組合  
副理事長 團野昌宏

兵庫県電気工事工業組合では、去る5月26日兵庫県電気工事技術会館にて第59回通常総代会を開催致しました。新型コロナウイルス感染が終息していない状況でありますので、感染防止に留意して規模を縮小し、多くの方が書面議決の方法で行われました。提案されました全ての議案審議も原案の通り可決決定し、令和3年度の事業を無事に終えることが出来ました。

令和4年度も前年度の全ての事業を継続しながら、特命事業として現在活動している「将来構想策定委員会」を全日電工連が推進する「兵工組改革ワーキンググループ」と改名し引き続き活動していき、組合運営に携わる次に繋がる人材育成を図ることとします。

また、当組合では脱退の未然防止や新規組合員の加入促進などにより経営基盤の強化を努め、組合員の事業拡大に繋がるような施策にとり組んで、より一層活力ある組合づくりを目指して行こうという基本方針で進んでいきます。

さて私事ですが、工組に係わり始めたのが約40年前、支部に青年部を発足する時に集められたメンバーに呼ばれたのが始まりです。二ヶ月に1度青年部の方たちと交流が始まりました。関西電力(株)、(株)きん

での皆様とのソフトボール大会を行ったり、毎年恒例の家族参加のBBQまたボーリング大会、忘年会等々を開催していました。遊ぶことばかりではいけないので、シーケンスの勉強会等も開催し支部内での交流も深まり、電工の応援、工事の下請けをしたり、その当時電気工事士資格取得のための夜間学校が有り、助手をする為職業訓練指導員免許証(48講習)を受講したり、また設計コンクールへも参加し関西地区でよい成績を取める事も出来ました。また他支部との交流では丹有でのぼたん鍋、但馬でのカニを食べに一泊の遠征も行い楽しい思い出ばかりです。

青年部を卒業し、総代にあがり親会の色々な事業に参加し、少しずつですが工組の事業も理解し始め、約10年前に支部長を拝命しました。支部の年間事業を考える中に総務委員会で業界理解促進事業を行うという議題になり、前理事長北口氏が神戸市立神戸科学技術高等学校の前身である御影工業高等学校の同窓会会長をされていたので、ご紹介頂き交流会が始まりました。今年で8回目で、今では年間の恒例事業になり大変嬉しく思っています。

3年前には副理事長という大役を仰せつかり、関西電気工事工業会や全日電工連の事業へも参加させて頂いています。私自身のスキルも少しは上がっていると思います。

電気工事業には多様な職種が有り、今後は得意分野を継承しつつ時代と共に新分野へも取り組んで行き、組合員との対面による横の繋がりを大切に電気工事業界が盛り上がることを祈念致します。

## 関西電気工事工業会 第62回通常総会



通常総会会場風景

令和4年6月1日（水）関西電気工事工業会の第62回通常総会を大阪市北区の「ホテルグランヴィア大阪」において、会員28名、青年部連合会4名の出席と、ご来賓4名のご臨席のもと開催されました。

はじめに、橋詰会長より「昨年第34回電気工事業全国大会が滋賀県大津市で開催され、関西の電気工事工業組合が一丸となって取組、成功裏に閉会できたことに対する御礼、コロナ禍により、急激に時代は変化しているが我々電気工事業に従事する者としての使命である、より安全で安心な電気を供給することに変わりはなく、社会の信頼に答えていくことが大切である」との挨拶がありました。

続いて、ご来賓を代表して中部近畿産業保安監督部近畿支部の電力安全課長 山口伸吾様からは、「昨年度は、一昨年と同様に新型コロナウイルス感染拡大により社会活動に大きな影響を受けたことや、そのような中で東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されたこと、一方では7月、8月に各地で記録的な豪雨により大きな被害が発生し、都心では大規模停電が発生するなど大規模災害に対する教訓が得られた年でもあった。」また、工業会に対し、「2025年に大阪・関西万博が開催される。このような催しを支えるのは安全で安心なエネルギーであり、電気を供給する皆様方のご活躍を期待する。」と祝辞を頂戴しました。

続いて、議長に京都府工組の森川副理事長が指名され、議案の審議に入り、令和3年度の事業報告については、植田副会長より説明、高橋監事の監査報告、令和4年度事業計画を鹿野副会長より報告等すべての議案が原案通り、承認、可決されました。

最後に、向山常務委員より閉会の挨拶があり、通常総会は終了しました。

引き続き行われた懇親会では、関西電力送配電(株)理事の松浦康雄様より、電気設備工事の実施や調査業務を通じ電気をお使いになるお客さまの安全、安心の確保に努めていることに対するお礼と「今後電気をお使いになる皆様の期待やニーズがさらに高度化・多様化することが予想される中で、引き続き安全に良質な電気をお届けし社会の皆様の生活や、経済活動を支えるという変わらぬ使命を果たしていく」との祝辞を頂戴しました。



懇親会会場風景



橋詰会長による開会挨拶



総会での保安監督部電力安全課長 山口様からのご祝辞



議長に森川副理事長を指名



植田副会長による令和3年度事業報告



高橋監事による監査報告



鹿野副会長による令和4年度事業計画



向山常務委員による閉会挨拶



懇親会での関西電力送配電(株)理事 松浦様からのご祝辞

<ご来賓の皆様>

その後、植田副会長の乾杯のご発声により懇親会は開宴となり、会場は、一気に和やかな雰囲気となりました。

最後に、鹿野副会長の閉会挨拶で懇親会はお開きとなりました。

所 属	役 職	氏 名
経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部	電力安全課長	山口 伸吾
経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部	電力安全課 総括係長	荒田 敏裕
関西電力送配電株式会社	理事	松浦 康雄
関西電力送配電株式会社	配電部 配電運用グループ マネジャー	熊川 裕之
関西電力送配電株式会社	配電部 配電運用グループ	岸 淳一

おおさか

大阪府電気工事工業組合

大阪府電気工事工業組合第57回通常総代会 大阪府電気工事技術協会第52回通常総会



抽選会の様子

5月20日(金)14時より大阪府電気工事工業組合第57回通常総代会、大阪府電気工事技術協会第52回通常総会が順次、大阪市難波のスイスホテル南海大阪8階「浪華」で開催されました。

橋詰理事長は「令和4年度におきましても、前年度同様に事業展開を図って参りたいと存じます。特に、技能や資質向上の為の研修や新規組合員の加入推進に力を注いで参ります」と挨拶されました。

総代会、総会終了後、表彰式が行われ優良組合員表彰22名、永年勤続従業員表彰18名、

## ●総代会

優秀事務局専従者表彰1名となり、各代表者が橋詰理事長より表彰状と記念品を受け取りました。

また当日の17時30分よりは3年ぶりとなる懇親会が時節柄に沿ったソーシャルディスタンスと参加者人数の限定を行い総勢160名で開催、今年の年賀交歓会において好評であった支部長抽選会を実施し、盛会のうちに終了いたしました。

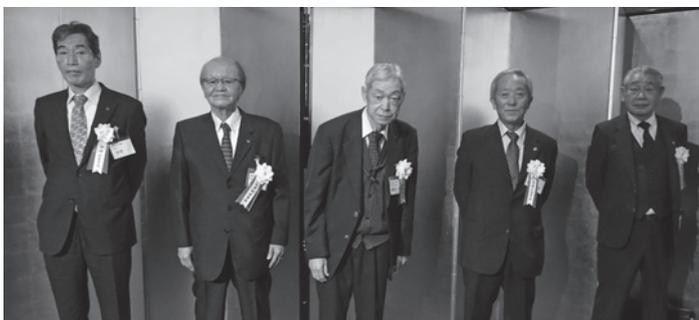


議長団

議長団 正議長：藤井 孝一(岸和田支部)  
副議長：竹内 康彦(扇町支部) 谷所 宏(今里支部)  
          神山 嘉裕(難波支部) 小森 啓右(羽曳野支部)



橋詰理事長



正副理事長によるお迎え

## きょうと

## 京都府電気工事工業組合

### 第65回通常総代会 開催



総代会 植田理事長挨拶

去る5月23日(月)都ホテル京都八条において、第65回通常総代会が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、3年ぶりに通常方式で開催すると共に、総代会後に表彰式及び懇親会を開催しました。当日は総代69名(委任状を含む)の出席のもと、議事は「令和3年度事業報告」をはじめ「令和3年度決算報告」「令和4年度事業計画(案)」「令和4年度収支予算(案)」「定款の一部改正」「一部地区の統合について」等の各議案が慎重審議され、すべての議案が原案通り可決承認されました。

続いて表彰式及び懇親会を開催しました。まず、各種表彰者の表彰式を行い、その後、京都府知事、京都市長、京都府中小企業団体中央会会長、関西電力送配電(株)京都支社電力本部長、各皆様のご祝辞を頂き、ご来賓、工組役員、工組総代90名が参加して和やかに懇親会は進行し、無事終えることができました。



総代会風景



総代会 会場風景

## ひょうご

## 兵庫県電気工事工業組合

### 第59回通常総代会 議案原案通り可決承認



向山理事長挨拶

5月25日（水）午後1時から兵庫県電気工事技術会館において、第59回通常総代会を開催致しました。

今年度も、コロナウイルス感染予防の観点から、昨年同様規模を大幅に縮小しての開催となりました（本人出席20名、書面議決102名）。

また、例年行われる組合功労者及び優良従業員表

彰並びに退任役員感謝状贈呈式は、名簿配布のみとし、表彰式は中止といたしました。

團野副理事長の司会進行で定刻通り開会し、坂元副理事長の開会のことばの後、令和3年度中の組合員物故の方々に対して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

続いて総代会に入り、まず向山理事長のあいさつの後、司会者から議長団の選出を諮り、丹有支部の福田幹生氏、西播支部の釜地英雄氏、2名を議長に選出し、議案の審議に入りました。

全8議案が議長から順次上程され、それぞれの議案について執行部から提案説明を行い、総代による質疑と審議の後、議長による採決が行われ、全議案原案の通り全会一致をもって可決承認されました。

最後に椿野副理事長の閉会のあいさつで、総代会を終了しました。



開会のことば（坂元副理事長）



議長 団



閉会のことば（椿野副理事長）

## 第44回奈良県電気工事工業組合 第76回奈良県電気工事工業協同組合 通常総代会

奈良県電気工事工業組合・奈良県電気工事工業協同組合の総代会は新型コロナウイルス感染予防の為、昨年同様、書面議決で行いました。



令和4年5月26日(木) 福本理事長・柘田副理事長・水野総務委員長・宮原技術委員長・代議員代表 坂井正光氏・事務局長で新型コロナウイルス感染症対策に配慮して審議に入りました。

1. 開会 司会者 柘田副理事長 開会宣言
2. 理事長挨拶
3. 出席状況報告

司会者：「議決権行使書」提出代議員  
22名よって総代会成立を宣言

4. 議長選任 奈良支部 坂井正光代議員を議長に選任
5. 議案

第1号 令和3年度事業経過報告・決算報告並びに監査報告について

・議長 22名全員賛成で可決

第2号 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

・議長 22名全員賛成で可決

第3号 令和4年度借入金の最高限度額(案)について

・議長 22名全員賛成で可決

第4号 組合組織の改正(案)について

・議長 賛成21名、反対1名、大多数で可決

第5号 字句修正に関する件について

以上の議案全てにおいて大多数で可決したことを議長、坂井氏が宣言し全ての審議を終えた

6. 閉会 司会者 柘田副理事長 閉会宣言

## 令和4年度事業計画

昨年までの景況は、新型コロナウイルス感染拡大の収束への歯止めが利かず多くの業種に影響を与え、今年度も昨年同様、経済活動の停滞に繋がる懸念が大いにあると思います。電気工事業界においては、一層深刻化する人手不足や原材料費の高騰等の経営問題に加え、先行き不透明な状況です。そのような環境の中で、本組合といたしましては、地域の中小企業・小規模事業者が地域経済を支えている事を認識し、組合員様をサポートしてまいりたいと思っております。現在も新型コロナ禍ではありますが、組合員様の知識・技能の向上を目的とした講習会・研究会の継続実施と、昨年度より実施しております第一種電気工事士定期講習の受講料の助成金に加え、第一種電気工事士免状取得者にお祝金を出す制度を今年度より設けました。

主な受託事業であります「一般用電気工作物調査業務」は契約継続中、「電気工事士免状交付事務業務」は奈良県が今年10月より免状のカード化に取組む関係で、9月末に契約終了となり、再契約の入札に向け頑張っております。地道な取り組みではありますが、微力ながらも精一杯尽力いたしますので、組合員様のご協力・ご支援をお願いいたします。

## 令和4年度取組み事業

## 1. 営業力強化活動の取組み

- (1) 一般用電気工作物点検業務
- (2) 一般用電気工作物調査業務(竣工・定期)
- (3) 電気工事士免状交付業務
- (4) 小工事処理「電気工事ホームセンター」業務
- (5) 高圧引込開閉器操作業務

## 2. 技術向上の取組み

- (1) 電気工事業界関連資格取得の支援
- (2) フルハーネス特別講習の実施
- (3) 電気工事技能競技全国大会出場選手の育成

## 3. 組合組織の強化

- (1) 組合員増進促進と情報化
- (2) 組織編成の検討及び改革

- (3) 青年部会へ支援協力及び連携事業の強化
- (4) 内線工事研究会の内容充実（計測器校正試験）

4. 関係団体との取組み

- (1) 防災協定「電気設備応急復旧」の認識と地域行政と連携の緊密化
- (2) 県・中央会・保安協会・管理技術者協会・他団体と連携強化

5. 全日電工連事業

- (1) 第一種電気工事士定期講習

- (2) オリックス自動車オートリースの活用
- (3) 近未来ビジョン対策強調

6. 福利厚生事業

- (1) 労働保険事務組合  
一人親方・一括有期・雇用保険
- (2) 全日電工連  
第三者損害賠償保険制度・業務災害補償制度  
組立保険制度・グループ共済制度

し が

滋賀県電気工事工業組合

滋賀県電気工事工業組合・関連団体 「第59期総代会」 盛大に開催



理事長 鹿野敏夫

滋賀県電気工事工業組合の第59期総代会、職業訓練法人 滋賀県電気工事技術協会の第27期総会が、令和4年5月19日（木）16時よりびわ湖大津プリンスホテルにおいて開催されました。組合総代会前に、令和3年度中の組合員物故者に対し、ご冥福を祈り黙とうが捧げられました。引き続き、鹿野理事長より「開会の挨拶」として、ご出席の総代の方々をはじめとする組合員の皆様に対し、日頃の組合運営へのご協力・ご支援に対しお礼のことばが述べられ総代会がスタートしました。

事務局より、総代出席者数17名、総代委任状提出19名の集計結果があり、総代合計36名の過半数を超え、定款第47条を満たしており総代会が有効成立したとの報告がありました。その後、議長選出が行われ、水口支部の(株)黒田技研黒田修平氏が選出され、議案審議に入っていました。

提出議案は慎重に審議され、全議案が原案通り可決承認されました。

総ての審議が終了し、黒田議長は審議協力についての謝辞を述べ、降壇されました。

最後に藤本一矢副理事長より閉会のことばが述べられ総代会は無事終了しました。



議長 黒田修平



副理事長 藤本一矢



総代会の様子

わかやま

和歌山県電気工事工業組合

第50回 通常総代会 開催



総代会の様子

新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、第50回通常総代会が去る5月20日（金）午後2時よりホテルグランヴィア和歌山において、総代43名（委任状を含む）の出席を得ての開催となりました。次第により、先ず、物故組員に対し黙祷を捧げ、谷本理事長より開会の挨拶がありました。その中で「今年度からワーキンググループを立上げ、組合の活性化、組合のメリットの見える化に繋げ、将来の姿を模索していきたいと思えます。特に青年部の皆さんには、将来を見据えて真剣に取り組んでいただきたい」と述べました。

続いて優良組員表彰が執り行われ、表彰状と記念品の贈呈が行われました。

その後、議案審議に入り第1号議案から第6号議案まで厳正に審議され、全案が原案通り承認されました。

最後に野井副理事長より閉会挨拶で一日も早い新型コロナウイルスの収束と、皆様の日常が取り戻せるようお祈り申し上げますと述べ総代会は滞りなく閉会しました。



谷本理事長 挨拶



野井副理事長 閉会挨拶



優良組員表彰受賞者

令和3年度 優良組員表彰 受賞者

氏名	商号	支部
谷口 達也	谷口電気工業	和歌山
森 博紀	㈱森電設	和歌山
山田 敏	山田電機商会	和歌山
橋本 繁	キツモト電機工業所	海南海草
保田 文彦	保田電業	有田
阪本 国治	㈱阪本電気	日高
辻村 格行	みふね電器産業㈱	田辺
稲本 公男	稲本電気工事店	田辺
鈴木 好之	㈱山本電気工業所	田辺
奥口 尊章	奥口電工	新宮
椎葉 恭介	㈱赤路電気水道	那賀
山中 秀記	㈱山中総合設備	那賀

12名(敬称略)

# ニューリーダー紹介

奈良県電気工事工業組合 株式会社 森電設工業 森 信二  
 青年部 副 部 会 長 代 表 取 締 役



## ●会社概要

弊社は、1978年に森電気商会として創業し、2006年4月に株式会社森電設工業を設立しました。主な事業としては奈良県及び市町村の公共工事、民間工事（高圧受変電設備、動力設備、消防設備、移動体通信工事等）を行っています。技術力・想像力・経験を基に高い志を持ち、社員全員が喜びを感じ、お客様から喜びをもらうを経営理念に「感謝」の気持ちを忘れずいつまでもそういう会社であり続けたいと思っております。

## ●ニューリーダーの思い

建設業界では若年層の作業員人口が増えないことが原因での人手不足や労働環境の整備不足、また技術継承の問題があります。この現状を改善するには働き方改革の取り組み、待遇の改善や福利厚生充実、若年層へ向けた訓練や研修の機会を設けるなど具体的な改善策が必要なこと、またアナログ業務が多い建設業だからこそタブレットやスマホを用いた図面管理や施工管理などIT技術を用いて業務効率化を進めることで、建設業のイメージ・労働環境も変化し人材確保も期待できるのではないのかなと思います。

また、昨今の長引くコロナ禍により組合活動も制限されています。これからのアフターコロナに対応するためにも、対面でしか出来ない情報交換など交流の場を促進し、組合活動の活性化を目指していきたいと思えます。

## 会社概要

会 社 名	株式会社 森電設工業
設 立 年 月	平成18年4月
会 社 所 在 地	奈良県橿原市葛本町95番地
主 な 事 業 概 要	電気設備工事 電気通信設備工事
代 表 者	代表取締役 森 信二
資 本 金	1,000万円
社 員 数	8名

## プロフィール

① 年齢	47歳
② 星座	おとめ座
③ 血液型	A型
④ 住所	奈良県橿原市
⑤ 家族構成	妻 長男
⑥ 趣味	ゴルフ、サッカー
⑦ 家族へ一言	いつも支えてくれてありがとう
⑧ 座右の銘 (または好きな言葉)	笑う門には福来たる



本 社



事 務 所 ・ 倉 庫

### 令和4年 春の叙勲・褒章について

令和4年4月29日春の褒章において

大阪府電気工事工業組合 副理事長 奥野 道美氏が「黄綬褒章」

和歌山県電気工事工業組合 相談役 狩谷 典男氏が「藍綬褒章」  
を受章されました。



黄綬褒章受章  
奥野副理事長

おめでとうございます

所属工組	役職	氏名	会社名
大阪府	副理事長	奥野 道美	奥野電設株式会社
和歌山県	相談役	狩谷 典男	株式会社狩谷電気



藍綬褒章受章  
狩谷相談役

○伝達式は新型コロナウイルス感染予防対策により残念ながら中止となりました。

### 令和4年 電気記念日

#### 「傘寿功労者」表彰

令和4年3月25日(金) 電気記念日行事において、  
関西電気工事工業会より「傘寿功労者表彰」  
27名の皆さまが受賞されました。

新型コロナウイルスの全国的な感染状況に鑑み縮小開催となり、  
受章者の皆さまには感謝状の発送をもって贈呈されました。  
今後の益々のご活躍を祈念申し上げます。

#### 令和4年 電気記念日傘寿功労者表彰一覧

受章者氏名	所属	勤続年月	受章者氏名	所属	勤続年月
榎阪 善正	大阪府	49年5月	清水 精一	兵庫県	67年11月
木村 彰男	大阪府	60年6月	蓬萊 昭治	兵庫県	60年3月
武田 健二	大阪府	60年6月	松岡 久也	兵庫県	56年6月
波田野 英勝	大阪府	52年2月	森垣 敏雄	兵庫県	58年1月
平野 浩三	大阪府	59年6月	中村 正暉	奈良県	48年5月
伏見 博	大阪府	43年3月	板倉 弘	奈良県	45年6月
前田 進輔	大阪府	54年6月	出店 好孝	奈良県	31年4月
三田村 栄一	大阪府	63年6月	平尾 英治	奈良県	54年1月
鷺見 和久	大阪府	61年6月	石田 忠臣	奈良県	48年4月
松井 章	京都府	53年5月	柘田 幸吉	奈良県	50年5月
井上 義平	京都府	56年9月	西原 詔憲	滋賀県	52年1月
瀧田 圭一	京都府	61年6月	大前 鈞	和歌山県	52年8月
安田 義次	京都府	64年3月	土井 啓三	和歌山県	49年6月
上田 訓	兵庫県	59年6月			

順不同、敬称略

## 関西電力送配電からのお知らせ 関西電力送配電

### 1. 太陽光発電の申請に関するお願い

たくそう君サイトで申請誤りが発生しております。申請誤りがあると、工事の遅延や受付停止となる場合もございますので、今一度、内容をご確認の上、申請いただきますようお願い申し上げます。

#### <よくある事例>

**事例 1**：「太陽光発電の申請」と「供給の申請」の内容に相違がある。

(どうなるの??)

→「同じ場所の申請」と判断できず、工事ができない可能性があります。

**事例 2**：「太陽光発電の申請」と「供給の申請」のうち、片方の申請しかない。  
(新設住宅の場合等)

(どうなるの??)

→「供給の申請」を受付されるまで、「太陽光発電の申請」の受付をいたしません。

**事例 3**：申請内容と添付された図面の内容に相違がある。

(どうなるの??)

→どちらが正しいか判断がつきません。受付を取消し、再提出して頂く可能性があります。

**事例 4**：施主さまの情報に相違がある。

(どうなるの??)

→施主さまへご迷惑をお掛けすることとなります。



### 2. お客さま側工事未完了は、あらかじめご連絡ください。

弊社工事付託が完了したものを対象に、原則【〇日～〇日】と供給工事に訪問する予定期間を通知いたしております。

弊社は記載期間内で、工事訪問にお伺いいたしますが、**お客さま側の工事未完了などで弊社供給工事が実施できなかった場合は、改めて工事日を調整させていただくこととなります。**

その場合**工事日調整に、1週間程度の時間を要する場合もあり、送電ご希望日に沿えないこととなります。**供給工事が困難な場合は、**予め弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。**



Kansai Transmission and Distribution, Inc.

## TOPICS

兵庫県電気工事工業組合

# 高圧引込開閉器操作業務受託開始

兵庫県電気工事工業組合は令和3年10月1日より関西電力送配電㈱からの委託業務として「高圧引込開閉器操作業務」を開始しました。

平日夜間(平日における17時から休日を含む翌日9時まで)に実施する操作、休日昼間(休日における9時から17時まで)に実施する操作、休日夜間(休日における17時から平日を含む翌日9時まで)に実施する操作)において、高圧需要家の自家用電気工作物の保守・点検等に伴い、需要家設備を停電させるため、関西電力送配電㈱の高圧引込開閉器AS(気中開閉器)・ASP(飛散防止型気中開閉器)・CS(全閉型気中開閉器)等の開放・投入操作を行っています。



関西電力送配電㈱ 明石変電所内訓練場での実技研修

現在は関西電力送配電㈱ 明石配電営業所、加古川配電営業所、姫路配電営業所管内の業務を受託。今後順次兵庫県内に拡大していく予定です。

操作希望者を対象に9月に実技研修を実施。研修で業務内容や知識、操作手順を習得した組員21社45名が登録操作者となり、安全な業務を行っています。



## 『私と野球』

滋賀県電気工事工業組合 青年部 富澤 望



以前より、野球人口が減少傾向にあると言われておりますが、MLBやNPB、高校野球など盛り上がりを見せています。

特に、MLBのエンゼルス大谷選手の二刀流の活躍や、令和の怪物千葉ロッテの佐々木投手の完全試合達成は、皆さんご存じかと思います。

そして、先日の選抜高校野球の甲子園では、我が

滋賀県の近江高校が準優勝したことは記憶に新しいです。

私は、小学生の頃から高校まで野球をしていました。高校時代は無名の公立高校ながらも、甲子園を目指していました。そして大学、社会人となっても草野球ですが、数チーム掛け持ちで野球を続けていました。



私が所属している工組大津支部には大津電気事業協同組合があり、その協同組合の野球チームがあります。もちろん皆さん電気屋です。毎年1回、滋賀県の建設業界の野球大会があり、毎年参加していました。（ここ数年はコロナ禍により参加を見送っています。）

私が野球チームに参加してからは、優勝の経験は無いですが、昔に先輩方が優勝されたこともあるみたいです。

この野球チームのおかげで仲良くなった組合員さんがたくさんおられるので、参加して良かったと改めて感じております。

私には小学生の息子がいます。今地元の少年野球に所属して毎週末野球をしております。私も最初、保護者として練習を手伝ったり顔を出したりしておりましたが、早々に「指導者（コーチ）になってくれませんか？」と依頼がありました。私も野球は好きなので、断る理由も無く引き受けました。それからすぐに、ユニフォームとノックバットを買いに行き、毎週子どもたちと野球をしています。

今まで野球で培ってきた知識や技術を教えていくのですが、いざ小学生の子どもに教えるとなると中々難しい。身振り手振りで説明したり、私が見本としてやってみせたりとするのですが、分かっているのか分かってないのかがよく分かりません。「分かったか？」と聞くと「はい！」と言い、その時は意識してやっているのですが、翌週になると元通り。また同じことを教えています。こっちも根気が必要です。

また、子どもたちの性格も多種多様で、その子に合った教え方を探るのが難しいです。積極的な子もいれば、あまり物を言わないシャイな子もいます。こちら、指導者としてやるからには真剣にやらなければならぬので、言ったことが出来ないと言

だん声が大きくなります。今の時代あまり良くない事は理解していますが、真剣に向き合っている証拠です。それがどこまで子どもたちに伝わっているかが重要です。

私の学生時代は、怒鳴られる事があたりまえでしたし、今ではアウトな事が多々ありました。それらが良いとは思いませんが、乗り越えてきた自信もつきましたし、何より皆真剣でした。何をやるにも、多少の緊張感があった方が集中できると思います。その中で、試合等でちょっとしたプレーでも教えたことが出来て思い通りにいったら、本人のように喜びます。そして、もちろん本人も褒め倒します。次から自信を持って出来るようになれば、成長に繋がります。そのような局面の一つでも多く経験したいです。

野球も勝負事なので、勝つ喜びを味わってほしいです。勝ちにこだわるのは色々な意見がありますが、やるからには勝たないと面白く無いです。野球はチームプレーなので、一人が良くても勝てません。皆が成長して、皆で勝つ事で達成感、感動があると思います。野球も難しいスポーツの一つであり、簡単には勝てないが故に面白いところでもあります。

毎週休み明けは筋肉痛ですが、子どもたちの野球の事を考えるのが楽しい今日この頃です。子どもたちの成長はもちろんの事、私も良い経験をさせて貰っているので、一緒に成長していきたいと思っています。野球に限らずスポーツは素晴らしいです。プレーヤーでも観戦でも裏方でも、何か携わっていただければ一緒に感動出来ます。皆さんもぜひ何かしら関わってみてはいかがでしょうか。



# でんせつ

でんせつ編集委員会

委員長 高津 昇  
委員(大阪) 小森 敏鑑  
委員(京都) 森川 賢悟  
委員(兵庫) 坂元 宣之  
委員(奈良) 枡田 幸吉  
委員(滋賀) 藤本 一矢  
委員(和歌山) 吉川 幸夫

発行日/2022年8月 第206号  
発行/関西電気工事工業会(2府4県)  
大阪市北区本庄東2丁目3番38号  
TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338  
発行人/橋詰 源治 事務局 藤澤 幸夫

発行部数 6,040部 年4回(1・4・8・11月)発行